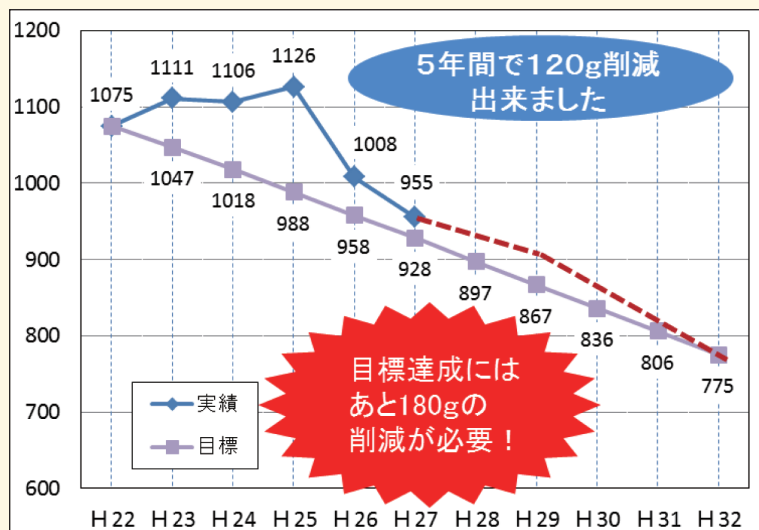


平成29年5月30日【ごみゼロの日】

第2期 ごみ減量アクションプラン を策定しました！

ごみ減量アクションプランとは 市民・事業者・行政が10年間で1人1日当たりのごみ排出量（資源を除く）を約30%削減する数値目標を達成するための具体的な取組の内容（具体的行動）を定めたものです。



ごみ減量目標

1,075g (平成22年度：基準)

↓ $\Delta 120g$ 削減

955g (平成27年度：実績)

↓ $\Delta 180g$ 削減

775g (平成32年度：目標)

中核市45市の中でフースト7位
平成27年度実績

ご協力いただき
ありがとうございます

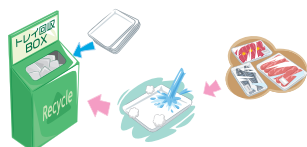


まだまだ減量が必要だね！

目標達成に向けた主なアクション

★生ごみの削減を推進します！

水きり器（しぼり器）等を利用して、排水を汚さない程度に水気を絞るなど、ごみから余分な水分を取り除きましょう。



★白色トレイを分別しよう！

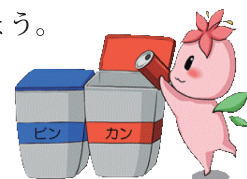
「白色トレイ」は大切な資源です。「白色トレイ」は分別し、よく洗った後、「回収協力店」であるスーパーの「回収ボックス」を利用しましょう。

★資源集団回収に参加しよう！

市内の各地区で資源集団回収が実施されています。近くで行っている資源集団回収に参加したり、新たに団体で資源集団回収を実施し、資源回収の向上に努めましょう。



市民のアクション



★ごみ排出量の把握！

ごみの種類ごとに発生量や資源化状況を把握し、定期的な評価や改善を実施し、事業所内のごみ減量の意識を向上させましょう。

★紙類の使用量の削減！

両面コピーや裏紙の使用、ペーパーレス化（連絡文書の電子メール化等）等の推進により紙類の使用量を削減しましょう。

※事業活動により生じたごみは、排出事業者処理責任があります。家庭のごみ集積場所には出さないください。



事業者のアクション

★生ごみの削減を推進！

①買った食材を使い切る「使いきり」、②食べ残しをしない「食べきり」、③生ごみを出す前にもうひとしぼりする「水きり」の「3きり運動」を実施し、生ごみそのものを減らすことを推進します。

★資源回収の拡充！

適正処理及び資源化を図るため、新たに蛍光灯やボタン電池等の分別回収を実施します。また、ストックヤードを整備し、市民が資源を排出しやすい体制を構築します。

★店頭拠点回収の拡充！

店頭拠点回収を実施している回収協力店について、実施店舗の拡充を図り、また、市民への情報提供を充実します。

行政のアクション

みんなでアクション
すれば目標を達成
することができるよ！

